

農 政 課

平成 29 年 5 月 31 日現在における平成 28 年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、農政第 1 係 5 人、農政第 2 係 4 人、畜産係 3 人、耕地係 4 人の計 17 人である。

このほかに農政第 1 係と農政第 2 係に臨時職員がそれぞれ 3 人、耕地係に臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 6 億 5,833 万 6,000 円に対し、調定額 6 億 4,051 万 9,899 円、収入済額 5 億 2,058 万 8,899 円で、収入率は対予算 79.1%、対調定 81.3%となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金 193 万 5,460 円（土地改良施設維持管理適正化事業拠出金、農地・農業用施設災害復旧事業地元分担金）、使用料及び手数料 247 万 8,650 円（生活改善センター使用料、農畜産物処理加工施設使用料、布計地区多目的集会施設使用料ほか）、県支出金 4 億 1,010 万 5,343 円（中山間地域等直接払交付金、新たな水田農業確立推進活動事業補助金、経営所得安定対策直接支払推進事業補助金、経営体等施設整備事業補助金、農業農村活性化施設等整備事業補助金、環境保全型農業直接支援交付金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、農地集積推進事業（機構集積協力金交付事業）補助金、多面的機能支払交付金、畜産クラスター事業補助金、青年就農給付金事業補助金、農地農業用施設災害復旧事業補助金、多面的機能支払推進交付金ほか）、財産収入 4 万 467 円（中山間ふるさと保全対策基金切替利息、肉用牛規模拡大事業基金・肉用牛特別導入基金普通預金利息ほか）、寄附金 105 万 7,445 円（共進地区揚水ポンプ電気使用料ほか）、繰入金 171 万 3,000 円（水田高度利用化対策事業基金繰入金）、諸収入 6,265 万 8,534 円（畜産基盤再編総合整備事業地元負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業事業参加者負担金、ブランド認証シール代、農地中間管理事業業務委託費ほか）、市債 4,060 万円（農業債（村づくり整備支援事業）、農地債（県営ため池整備事業、県営用排水路施設整備事業）公共災害復旧事業債（現年農地農林施設災害））である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 10 億 4,368 万 9,000 円に対し、執行済額は、8 億 8,241 万 1,300 円で、執行率は 84.5%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 農業振興費

執行済額は 2 億 9,399 万 4,695 円で、報酬 402 万 1,350 円（生活改善センター指導員、農業振興推進嘱託員）、臨時職員の賃金 136 万 9,700 円、報償費 5 万 8,400 円（人・農地プラン検討会、伊佐ブランド認証伊佐米部会審査会、伊佐市認定農業者等審査会の委員報償）、旅費 26 万 2,930 円（生活改善センター指導員や農業振興推進嘱託員の費用弁償、市場販売促進活動の普通旅費、農産物販売計画協議の普通旅費）、需用費 429 万 2,263 円（消耗品費 136 万 7,912 円、燃料費 98 万 6,807 円、印刷製本費 10 万 6,596 円、光熱水費 176 万 7,708 円、修繕料 6 万 3,240 円）、役務費 41 万 2,504 円（通信運搬費 39 万 6,504 円、手数料 1 万 6,000 円）、委託料 448 万 4,052 円（農業振興地域整備計画に係る基礎調査業務、菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託・消防設備点検委託ほか）、負担金補助及び交付金 2 億 7,886 万 6,147 円（むらづくり整備事業補助金、米生産調整推進事業補助金、野菜価格安定対策事業負担金、伊佐ふるさとまつり補助金、伊佐農業公社負担金、農業制度資金利子補給補助金、中山間地域等直接払制度交付金、環境保全型農業直接支払交付金、経営体育成交付金事業補助金、大口地方卸売市場管理組合負担金、農業農村活性化推進施設整備事業補助金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、新規就農者育成支援事業補助金、6 次産業化支援事業補助金、園芸振興事業補助金（かぼちゃ栽培助成事業補助金・金山ねぎ・ごぼう面積拡大事業補助金）、農地中間管理事業補助金、農業用廃プラスチック類適正処理助成事業補助金ほか）などである。

(2) 畜産業費

執行済額は 1 億 2,988 万 2,709 円で、報償費 38 万円（県畜産共進会等への出場報償）、負担金補助及び交付金 1 億 2,950 万 2,709 円（伊佐市畜産共進会負担金、伊佐市子牛購買者対策協議会負担金、子牛育成事業負担金、デーリィーサポート鹿児島強化事業負担金、畜産基盤再編総合整備事業負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業負担金、特定優良種雌牛保留導入事業補助金、牛舎施設整備事業補助金、畜産クラスター事業補助金ほか）である。

(3) 農地費

執行済額は 3 億 9,586 万 2,516 円で、臨時職員の賃金 51 万 3,900 円、需用費 293 万 3,085 円（消耗品費 24 万 1,000 円、揚水ポンプ電気料の光熱水費 197 万 9,132 円、共進地区菱刈中学校ポンプ修繕料 59 万 7,045 円ほか）、役務費 41 万 1,040 円（共進地区築地揚水ポンプ設置・撤去手数料ほか）、委託料 69 万 4,440 円（山野下之馬場地区用水路測量設計業務委託、河川占用許可更新図面作成業務委託）、使用料及び賃借料 99 万 3,060 円（共進地区菱刈中学校ポンプ賃借料）、工事請負費 549 万 7,600 円（山野下之馬場地区用排水路整備工事、里・共進地区排水路補修工事）、備品購入費 19 万 4,400 円（土木測量総合 CAD システム追加ライセンス購入）、負担金補助及び交付金 3 億 8,435 万 477 円（土地改良施設維持管理適正化事業負担金、県営農業農村整備事業負担金、多面的機能

支払交付金市町村負担金、市単独土地改良事業補助金、水田高度利用化対策事業補助金、農林漁業資金償還補助金（県営ほ場整備事業）、土地改良区施設維持管理助成事業補助金ほか）などである。

(4) 農道整備事業費

執行済額は3,193万1,351円で、役務費60万1,290円（補修作業員派遣手数料）、委託料893万7,424円（広域農道維持管理業務委託、広域農道除草業務委託ほか）、使用料及び賃借料20万1,720円（重機借上料）、工事請負費1,995万8,400円（広域農道宮人地区農道改良工事、広域農道荒田地区農道舗装補修工事）、農道等補修用原材料費143万1,397円（生コン代ほか）、農道台帳管理賦課金の負担金補助及び交付金70万8,500円などである。

(5) 山村振興等農林漁業特別対策事業費

執行済額は9万3,952円で、需用費3万8,952円（布計多目的集会施設電気料）、全国山村振興連盟負担金の負担金補助及び交付金5万5,000円である。

(6) 水産業振興費

執行済額は85万333円で、需用費14万1,582円（消耗品費12万円、轟水門電気料2万1,582円）、委託料4万8,600円（轟公園魚道用調整樋門管理業務委託料）、川内川上流漁業協同組合運営補助金等の負担金補助及び交付金65万151円などである。

(7) 農林施設災害復旧費

執行済額は2,979万5,744円で、需用費15万7,401円（消耗品費15万2,147円、印刷製本費5,254円）、役務費72万3,600円（災害補修作業員派遣手数料）、委託料453万916円（農地・農業用施設災害測量設計業務委託、里地区用排水路災害防除補足測量設計業務委託、標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託）、工事請負費2,282万6,880円（大島前田地区（水路）単独災害復旧工事、永池橋口・札木久森地区（田）災害復旧工事、里新原地区（道路）単独災害復旧工事、広域農道崎山地区道路単独災害復旧工事ほか）、災害補修用原材料費146万7,307円（生コン代）などである。

* 繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額1億8,843万7,000円に対し、調定額1億8,843万7,000円、収入済額1億8,729万8,000円で、収入率は対予算、対調定ともに99.4%となっている。

収入済額の内訳は、県補助金の農林水産業費県補助金1億8,729万8,000円である。

一方歳出は、予算現額1億9,053万7,000円に対し、執行済額は1億8,939万8,000円で執行率99.4%である。

執行済額の内訳は、農業振興費の執行済額2,603万8,000円は経営体等施設整備事業補助金、畜産費の執行済額1億6,126万円は畜産クラスター事業補助金、農地費の執行済額210万円は小水流地区排水路浚渫工事請負費である。

3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
むらづくり事業	17,481,000	<p>【事業内容】 自治会、地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会を支援し、地域の課題解決を行う。</p> <p>【事業効果】 補助対象件数 62 件、補助対象組織数 53 組織</p>
米生産調整推進事業	8,316,000	<p>【事業内容】 販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することで、農業経営の安定と国内生産力の確保を図る。</p> <p>【事業効果】 食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした経営所得安定対策が設立され、対策の補償制度実施に必要な要件確認や推進活動を行い、消費者に支持される米作りに努め稲作農家の経営安定を図った。</p>
農業振興地域整備計画策定事業	3,738,270	<p>【事業内容】 農業の振興が必要な地域に対し、総合的な整備を推進するための必要な計画を策定する。</p> <p>【事業効果】 土地の自然的条件・土地利用の動向・人口産業等の将来を見通し、土地の農業上の利用と他の利用との調整を図り、農業の近代化のための必要な条件を備えた農業地域を保全し、形成するべき計画を策定するための基礎調査を実施した。</p>
野菜価格安定対策事業	2,523,567	<p>【事業内容】 市・農協・生産者が資金を造成し価格保証を実施する。</p> <p>【事業効果】 伊佐地域で生産される金山ねぎ・かぼちゃは国・県の価格安定に加入しているものの、対象となる基準値が高いため、価格補償の実施で生産者の経営安定と地域銘柄確立を図った。</p>
農政団体等負担金・補助金事業	2,748,000	<p>【事業内容】 負担金：始良伊佐地域農政推進協議会負担金 伊佐農林高校農林業後継者育成協議会負担金 補助金：2016 伊佐ふるさとまつり</p> <p>【事業効果】 市内の農政関係機関の長及び生産者の代表者が一堂に会し、伊佐地域の農政推進の基本方針を協議策定し積極的に推進した。</p>
伊佐農業公社運営費補助事業	6,903,000	<p>【事業内容】 負担金：公益社団法人伊佐農業公社負担金 伊佐堆肥センター運営負担金</p> <p>【事業効果】 今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業を実施しており、伊佐広域堆肥センターも公社の1事業として運営している。これらに必要な運営経費を助成した。</p>

生活改善センター管理運営事業	5,420,017	<p>【事業内容】 利用者の農産物加工技術の習得、並びに農村生活の改善に関する研修及び利便に供するための施設管理を行う。</p> <p>【事業効果】 利用者の加工技術の習得に役立った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大口生活改善センター 3,352,471円 ・菱刈生活改善センター 2,067,546円
中山間地域等直接支払制度	104,754,437	<p>【事業内容】 平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利である中山間地域において、協定に規定した活動内容、交付単価によって交付金を交付する。</p> <p>【事業効果】 農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を実施した。(62協定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金 104,050,996円 ・推進費 700,000円 ・返納金 3,441円 <p>(国 52,025,498円 県 26,012,748円 市 26,012,750円)</p>
経営体育成交付金事業	7,042,000	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営農組織など意欲のある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備等を支援する。</p> <p>【事業効果】 融資による機械等の導入支援(1経営体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資主体型補助金：事業費 14,123,160円 (国 6,538,000円 融資 7,570,000円 その他 15,160円) ・追加的信用供与：事業費 504,000円 (国 504,000円)
農業農村活性化推進施設整備事業	6,693,000	<p>【事業内容】 農協・農業公社・農業者団体組織等が行う農業機械導入や施設整備等に要する経費に、県が予算の範囲内で助成を行う。</p> <p>【事業効果】 営農組織の作業効率が向上した。</p>
活動火山周辺地域防災営農対策事業	75,389,000	<p>【事業内容】 活動火山周辺地域において、降灰による農作物の被害を受けている、または受ける恐れがあると知事特認地域の指定を受けた3戸以上の農家で構成する任意団体に対し、防災営農対策事業を実施する。</p> <p>【事業効果】 農業者の経営の安定と地域農業の健全な発展を図った。</p> <p>降灰除去施設等整備事業(飼料作物収穫調整用機購入等) (株)やまびこの郷、川北川南飼料組合、曾針飼料生産組合、モーターグリーンクラブ、グリーンネットワークとどろき</p>
新規就農者育成支援事業	9,000,000	<p>【事業内容】 伊佐市内で新規就農を希望する者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農直後の経営安定支援として必要な生活費用を助成する。</p> <p>【事業効果】 新規就農者等を増やし農業経営の推進を図った。</p> <p>青年就農給付金事業(経営開始型)：給付対象新規就農者6人</p>

人・農地プラン作成事業	1,497,098	<p>【事業内容】 地域を中心とする経営体、そこへの農地集積、中心となる経営体以外の農業者を含めた地域農業の在り方等を記載した「人・農地プラン」を見直す。</p> <p>【事業効果】 集落・地域が抱える人と農地の問題解決のため、未来の設計図となる人・農地プランを、それぞれの集落・地域が話し合いにより作成及び見直しをすることを支援した。</p>												
6次産業化支援事業	2,165,000	<p>【事業内容】 農林水産物の生産から加工・流通及び販売をするための施設整備を行う農林水産業者に対して、6次産業化を支援し、農林水産物の高付加価値化を促進し、地域経済の活性化を図るため、対象経費の1/2以内（上限100万円）を補助する。</p> <p>【事業効果】 新商品の開発や販路開拓・拡大を図り加工販売できれば、生産意欲を高める効果が見込まれ新しい形の農業形態に繋がるため、市広報紙に掲載し推進した。 6次産業化支援事業補助金：3件 (100万円×2件・16.5万円×1件)</p>												
園芸振興事業	1,768,826	<p>【事業内容】 伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎ・かぼちゃ・ごぼう等の園芸作物の更なる振興を図り、関係機関との連携で新規耕作者・生産面積拡大の一体的な推進を図る。</p> <p>【事業効果】 品質向上及び生産量を確保し、販路拡大による農業所得の向上を図った。 金山ねぎ面積拡大事業：1件、かぼちゃ新規栽培助成事業：5件、ごぼう面積拡大事業：11件</p>												
農地中間管理事業	10,593,339	<p>【事業内容】 高齢農家等が農業をリタイヤし農用地を農地中間管理機構を介して中心経営体へ貸し出す場合に交付される県補助金の事務委託事業。</p> <p>【事業効果】 県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農地集積促進事業の事務について、業務委託契約を締結し受託、事業実施者に県から交付される補助金を受け入れ交付した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>地域集積協力金</td> <td>: 1地区</td> <td>合計面積:</td> <td>72a</td> </tr> <tr> <td>経営転換協力金</td> <td>: 18名</td> <td>合計面積:</td> <td>1,415a</td> </tr> <tr> <td>耕作者集積協力金</td> <td>: 6筆</td> <td>合計面積:</td> <td>122a</td> </tr> </table>	地域集積協力金	: 1地区	合計面積:	72a	経営転換協力金	: 18名	合計面積:	1,415a	耕作者集積協力金	: 6筆	合計面積:	122a
地域集積協力金	: 1地区	合計面積:	72a											
経営転換協力金	: 18名	合計面積:	1,415a											
耕作者集積協力金	: 6筆	合計面積:	122a											
環境保全型農業直接支払交付金事業	23,822,880	<p>【事業内容】 農業者で組織する団体等が、化学肥料や化学合成農薬を原則5割以上低減する取り組みと、併せて行う緑肥の作付けや有機農業の取り組みなど、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援する。</p> <p>【事業効果】 対象件数：12件 対象面積 33,555 a</p>												

<p>畜産関係負担金・補助金事業</p>	<p>23,663,130</p>	<p>【事業内容】 畜産農家に対する優良雌牛の保留・導入を促進することで伊佐市産子牛の銘柄確立を推進する。また規模拡大を希望する畜産農家への支援を行い畜産経営の安定化を図る。 【事業効果】 畜産関係各種協議会等に参加し、関係機関と一体となった畜産振興のための取り組みを進めるとともに、畜産共進会や畜産振興大会等の開催により畜産農家の経営意識の高揚を図った。 伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業：補助対象 129 頭 伊佐市牛舎施設設置事業：補助対象 10 件</p>
<p>畜産基盤再編総合整備事業</p>	<p>59,260,100</p>	<p>【事業内容】 鹿児島県地域振興公社が事業主体となり、事業参加農家の草地や飼料畑等の造成・整備と畜舎、堆肥舎等の整備を行う。整備後は事業参加者に譲渡する。 国 50%以内 県 22.5%以内 【事業効果】 周辺農家との有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することにより、畜産主産地の形成促進を図った。事業参加者 3 戸 *負担金 4,295,000 円を平成 29 年度に繰越</p>
<p>資源リサイクル畜産環境整備事業</p>	<p>2,005,450</p>	<p>【事業内容】 総合的な畜産経営の環境整備を行い、家畜排泄物等の地域資源リサイクルシステムを構築することで、畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化に資する。 【事業効果】 伊佐農業公社が運営する堆肥センターの堆肥は、年々、市内耕種農家からの需要が高まっており、春先の堆肥散布時期には製品（堆肥）が不足する状況となっている。そのため、製造した堆肥を保管する製品保管庫を建設するよう計画して本年度はその用地造成工事を行い、更なる堆肥利用拡大に対応できるように努めた。</p>
<p>畜産クラスター事業</p>	<p>44,430,000</p>	<p>【事業内容】 畜産農家をはじめとする地域に存在する各関係者が有機的に連携・結集した畜産クラスターを構築し、地域の中心的な経営体の収益性の向上の取り組みに必要な畜舎、堆肥舎等の施設整備及び飼料収穫機器等のリース等を支援する。 【事業効果】 中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図った。 *補助金 119,931,000 円を平成 29 年度へ繰越</p>

農地管理事業	12,927,939	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。大田地区及び共進地区の揚水ポンプ電気料、農業施設損害賠償責任保険料、協議会等の負担金等を支出した。</p> <p>*備品購入費 4,600,000 円を平成 29 年度へ繰越</p>
県営農業農村整備事業	27,578,970	<p>【事業内容】 県営事業の事業費負担、土改連特別賦課金、県営農村地域防災減災事業（ため池：木崎上池地区、用排水施設：五反田地区・水車地区の改修を行う。）</p> <p>【事業効果】 規模の大きい土地改良事業において、災害を起こす恐れのある農業用施設を改修することでこれを未然に防止または最小限にとどめた。</p>
多面的機能支払交付金事業	201,384,190	<p>【事業内容】 過疎化、高齢化、混住化により集落機能が低下する中、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、施設の長寿命化のための活動を行う集落に支援を行う。</p> <p>【事業効果】 負担金：多面的機能支払交付金 農地維持・資源向上（共同） 36 組織 資源向上長寿命化 20 組織</p>
水田高度利用化対策事業	1,713,000	<p>【事業内容】 水田の高度利用化に要する費用の一部を土地所有者に補助金として交付する。 実施期間：H26～H28（3 年間） 事業総額：15,000 千円（年間 5,000 千円） 補助額：必要経費の 75%以内（上限 500 千円、10 件） H27～H28 は H26 の積立基金を財源とする。</p> <p>【事業効果】 暗渠排水や客土の工事を行うことで、米・飼料作物以外の野菜などの栽培に取り組む農家を支援した。</p>
ほ場整備事業	151,975,617	<p>【事業内容】 県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成と、土地改良区が管理する農業用施設の中で、公共的役割を持つ農道や用排水路等の農業用施設維持管理費の一部について助成することで、施設の機能維持を図る。</p> <p>【事業効果】 土地改良区施設維持管理助成事業 市内土地改良区 9 件 農林漁業資金償還金（県営ほ場整備事業） 15 件</p>

農道維持管理 事業	31,931,351	<p>【事業内容】 農道の維持管理を行い、生活道路としての通行の利便性及び農業の生産性の向上を図る。</p> <p>【事業効果】 広域農道除草工事：7件 広域農道改良・補修工事 2件</p>
農地・農業用 施設災害復旧 事業	29,795,744	<p>【事業内容】 梅雨時期の雨や台風の発生で自然災害が生じた場合、国や市が一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。</p> <p>単独災害復旧工事：広域農道崎山地区ほか 21地区 水路災害復旧：2件 農地災害復旧：2件</p> <p>* 工事請負費 15,850,000円を平成29年度へ繰越</p>

* 繰越明許費

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
経営体育成交 付金事業	26,038,000	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営農組織など意欲ある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備等を支援する。</p> <p>事業効果】 融資による機械等の導入支援（1経営体） ・融資主体型補助金：事業費 52,207,200円 （国 24,170,000円 融資 28,030,000円 その他 7,200円） ・追加的信用供与：事業費 1,868,000円 （国 1,868,000円）</p>
畜産クラスタ ー事業	161,260,000	<p>【事業内容】 畜産農家をはじめとする地域に存在する各関係者が有機的に連携・結集した畜産クラスターを構築し、地域の中心的な経営体の収益性の向上の取り組みに必要な畜舎、堆肥舎等の施設整備及び飼料収穫機器等のリース等を支援する。</p> <p>【事業効果】 中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図った。</p>
農地管理事業	2,100,000	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。</p>

4 工事の執行状況

当年度に執行された主な工事は、次のとおりである。

補助 単独 の別	工 事 名	工 事 内 容	契約金額 (円)	契 約 の 相手方	契 約 の 方 法	着 工 年月日	完 工 年月日
単独	28 農耕第 3 号 里地区用排水 路整備工事	用排水路整備 L = 66.0m 自由勾配側溝 B 400-H 500 ~ 1000 L = 62.0m 落蓋側溝 B 400-H 400 L = 4.0m アスファルト舗 装工 t = 5 cm A = 120.0 m ² 他	4,104,000 (変更分) 238,000 (合計) 4,342,000	(有)フジスミ 産業	指 名 競 争	H28.12.20	H29.3.14
単独	28 農耕第 1 号 広域農道宮人 地区農道改良 工事	道路改良工:交差 点改良 L = 196.5m 広域本線部: L = 130.0m W = 7.00m 市道交差点取付: L = 66.5m W = 4.20~8.10 m 落蓋側溝 300-300 型 34.0m 他	15,768,000	(株)鍋倉工務 店	指 名 競 争	H28.9.27	H29.2.26
単独	28 農耕第 5 号 広域農道荒田 地区農道舗装 補修工事	農道舗装補修工 事 L = 100.0m 舗装切削工 t = 4 cm A = 967.0 m ² アス ファルト舗装工 t = 5 cm A = 967.0 m ²	4,190,400	(株)國玉建設	指 名 競 争	H29.1.24	H29.3.21
補助	28 農耕災第 1 号 224-1 永池橋口地区 (田)災害復 旧工事	農地復旧 L = 15.0m 畦畔工 L = 15.0 m 土羽工 A = 48.0 m ² フトン竈工 L = 90.0m	2,203,200	上松建設(有)	指 名 競 争	H28.12.13	H29.2.22
補助	28 農耕災第 3 号 224-1001 大島前田地区 (水路)災害復 旧工事	水路復旧 L = 21.5m ブロック積工 A = 49.5 m ² コンクリート取 壊工 V = 2.8 m ³ 土羽工 A = 23.0 m ²	2,646,000	(有)片平工務 店	指 名 競 争	H28.12.13	H29.2.21
単独	28 農耕単災 第 13 号 広 域農道崎山 地区(道路)単 独災害復旧工 事	道路復旧 L = 12.0m モルタル吹付 t = 8 cm A = 150.1 m ² 大型土のう撤去 N = 15 個	1,684,800	(有)内田工業	指 名 競 争	H28.12.20	H29.2.3

単独	28 農耕単災 第 14 号 里新 原地区(道路) 単独災害復旧 工事	道路復旧 L = 20.0m L 型擁壁工 H = 1500 mm L = 20.0m コンクリート舗装 工 t = 10 c m A = 45.1 m ²	1,836,000	(有)高江組	指 名 競 争	H28.12.27	H29.3.3
単独	28 農耕単災 第 7 号 市山 前田地区(水 路)外 2 地区 単独災害復旧 工事	市山前田地区 水路復旧 L = 10.0m フトン竈工 L = 20.0m 土羽工 A = 42.0 m ² 田中森山地 区 水路復旧 L = 6.0m 木柵工 L = 12.0 m 土羽工 A = 16.0 m ² 他	1,166,400	(有)廣憲建設	指 名 競 争	H28.12.27	H29.3.2
単独	28 農耕単災 第 8 号 宮人 飽田地区(道 路)外 2 地区 (水路)単独災 害復旧工事	宮人飽田地区 道路復旧 L = 3.0m 木柵工 L = 3.0 m 土羽工 A = 2.0 m ² 宮人 竹下地区 水 路復旧 L = 11.0m ブロック積工 A = 8.0 m ² 土羽工 A = 29.0 m ² 他	1,328,400	(有)高江組	指 名 競 争	H28.12.27	H29.3.2
単独	28 農耕単災 第 20 号 札木 久森地区(田) 単独災害復旧 工事	農地復旧 L = 16.0m フトン竈工 L = 34.0m 土羽工 A = 56.8 m ²	2,106,000	林建設(株)	指 名 競 争	H29.1.31	H29.3.27

* 繰越明許費

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 の 相手方	契 約 の 方 法	着 工 年月日	完 工 年月日
単独	【明繰】27 農 耕第 3 号 小 水流地区排水 路浚渫工事	排水路浚渫工 L = 525m V = 377.6 m ³ 仮設道路 = 250m	2,052,000 (変更分) 48,000 (合計) 2,100,000	(有)片平工務 店	指 名 競 争	H28.3.23	H28.5.18

5 委託の執行状況

当年度に執行された主な委託業務は、次のとおりである。

補助 単独 の別	委託事業名	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の方法	契約の期間
単独	伊佐市農業振興地域整備計画に係る基礎調査及び計画策定業務委託	3,704,400 (9,028,800)	久永情報マネジメント㈱	随意契約	H27.10.13 ～H29.3.31 (債務負担)
単独	伊佐市菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託	453,600 (907,200)	(有)大口・伊佐清掃社	随意契約	H27.4.1 ～H29.3.31 (長期契約)
単独	28農耕委託第1号 広域農道維持管理 業務委託(1工区)	637,200 (変更分) 192,800 (合計) 830,000	(有)廣憲建設	指名競争	H28.5.9 ～H29.3.31
単独	28農耕委託第2号 広域農道維持管理 業務委託(2工区)	648,000 (変更分) 194,000 (合計) 842,000	(有)鮫島建設	指名競争	H28.5.9 ～H29.3.31
単独	28農耕委託第3号 広域農道維持管理 業務委託(3工区)	648,000 (変更分) 183,000 (合計) 831,000	(有)荒武工務店	指名競争	H28.5.9 ～H29.3.31
単独	28農耕委託第6号 広域農道除草業務委託 (2工区)	961,200	上松建設(有)	指名競争	H28.7.11 ～H28.8.12
単独	28農耕委託第8号 広域農道除草業務委託 (4工区)	1,090,800	(有)鮫島建設	指名競争	H28.7.11 ～H28.8.12
単独	28農耕委託第9号 広域農道除草業務委託 (5工区)	1,090,800	(有)内田工業	指名競争	H28.7.11 ～H28.8.12
単独	28農耕委託第11号 広域農道除草業務委託 (7工区)	926,640	(有)瀬崎建材	指名競争	H28.7.11 ～H28.8.12
単独	平成28年度標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託	553,716	鹿児島県土地改良事業団体連合会	随意契約	H28.4.1 ～H29.3.31
単独	28農耕災委託第2号 農地・農業用施設災害 測量設計業務委託	2,592,000 (変更分) 748,000 (合計) 3,340,000	(有)比江島土木技術コンサルタント	指名競争	H28.8.9 ～H28.11.30

6 負担金補助及び交付金等の支出状況

当年度に執行された主な負担金・交付金は、次のとおりである。

団体名	事業名	負担金額等 (円)	事業内容及びその効果
伊佐市野菜価格安定対策協議会	野菜価格安定対策事業造成資金	2,523,567	伊佐地域で生産される野菜の価格を補償し、野菜生産者の経営安定と産地銘柄確立を図るために市・農協・生産者が価格保証する。
公益社団法人伊佐農業公社	伊佐農業公社運営費補助事業 (伊佐農業公社負担金)	6,903,000	今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業等を進めており、また平成21年度稼働の伊佐広域堆肥センターも公社の1事業として運営する。
中山間地域 (62集落協定)	中山間地域等直接支払制度 (中山間地域等直接支払交付金)	104,050,996	中山間地域などの農業生産条件が不利な地域が農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を目的として実施する。
大口地方卸売市場管理組合	大口地方卸売市場管理組合管理事業	1,386,000	生鮮食料品等の卸売のために開設された市場で、管理組合の事務を共同処理するために必要な経費の一部を負担し、継続的な運営を図る。
農業者組織 (12団体)	環境保全型農業直接支払交付金事業	23,822,880	農業者の組織する団体等が行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動について支援する。
公益社団法人伊佐農業公社	畜産関係負担金・補助金事業 (伊佐堆肥センター運営負担金)	2,400,000	「伊佐堆肥センターに係る管理運営等に関する協定書」の中で運営に欠損金が生じた場合の負担割合が定められている。 (負担割合 市80% JA20%) 今後は業務改善を図る方針で、28年度については負担割合にかかわらず、市が2,400,000円を負担する。
鹿児島県地域振興公社	畜産基盤再編総合整備事業 (第2始良伊佐地区事業参加者負担金)	59,260,100	飼料基盤の開発整備や農業施設の整備を行い、周辺農家と有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することで、畜産主産地の形成促進を図る。
伊佐農業公社	資源リサイクル畜産環境整備事業 (市負担金)	949,950	畜産経営に起因する環境汚染防止と畜産経営の合理化を目的とした伊佐堆肥センターは、市とJAが締結した「伊佐堆肥センターに係る管理運営等に関する協定書」に基づきその運営の健全化と安定化を図るもので、機械導入に関しては市90%、JA10%の負担割合となる。
鹿児島県地域振興公社	資源リサイクル畜産環境整備事業 (事業参加者負担金)	1,055,500	同事業における事業参加者の負担金で、市が雑入で受け入れ、その同額を支出するものである。

始良・伊佐地域振興局農林水産部	県営農業農村整備事業（県営農村地域防災減災事業負担金）	27,578,970	県営農村地域防災事業で、木崎上池（大田）と五反田水路（小木原）、水車放水門（金羽田）の改修を行う。 木崎上池地区：ため池整備工事 五反田地区：用排水施設整備工事 水車地区：放水門整備工事
鹿児島県水土里サークル活動支援協議会	多面的機能支払交付金事業（多面的機能支払交付金市町村負担金）	200,582,290	地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動への支援を行う共同活動支援交付金と、農業用排水路等の補修や更新などの施設の長寿命化のための活動を支援する向上対策支援交付金について負担する。56団体

主な補助金の支出状況は次のとおりである。

団体名	事業名	補助金額 (円)	事業内容及びその効果
むらづくり推進委員会・自治会（62件）	むらづくり事業	17,481,000	集落・地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会の地域課題解決を図る。 むらづくり整備事業：12事業
伊佐市農業再生協議会	米生産調整推進事業	7,559,000	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することで、稲作農家の経営安定を図る。 経営所得安定対策直接支払推進事業（国庫定額補助） 新たな水田農業確立推進事業（県定額補助）
伊佐ふるさとまつり実行委員会	農政団体等補助金事業（2016伊佐ふるさとまつり）	1,900,000	生産者、消費者、関係機関が一体となり、本市の基幹産業である農業への理解を深め、伊佐市ふるさとまつりを通して本市の活性化を図る。市・JA補助
北さつま農業協同組合ほか	農業制度資金利子補給事業	1,489,388	農業の振興と農業経営の安定を図るため、制度資金借入者に対する利子補給を行う。県 1/2 市 1/2
市内中心経営体及び基金協会（2件）	経営体育成交付金事業	7,042,000	人・農地プランを作成した地域の中心経営体が、経営規模拡大等の多角化に取り組むために必要な施設・機械の融資による導入について支援する。 国 3/10 以内
市内中心経営体（2件）	農業農村活性化推進施設整備事業	6,693,000	農業・農村活性化を推進するための事業（県が定める7事業）実施に要する経費に県が予算の範囲内で助成を行う。
飼料生産組合等（5件）	活動火山周辺地域防災営農対策事業	75,389,000	活動火山周辺地域で降灰による農作物の被害を受けている又は受ける恐れがある農業者に対して経営の安定を図る。 県 6.5/10
青年就農者（6件）	新規就農者育成支援事業（青年就農給付金事業）	9,000,000	新規就農者の就農直後の経営安定支援として必要な生活費用を助成することで、新規就農者等を増やし農業経営の推進を図る。国：10/10
市内農林水産業者（3件）	6次産業化支援事業	2,165,000	農林水産物の生産から加工・流通及び販売をするための施設整備を行う農林水産業者に対して、6次産業化を支援し、農林水産物の高付加価値化を促進し、地域経済の活性化を図る。市：1/2 上限100万円

かぼちゃ栽培農家（5件）	園芸振興事業（かぼちゃ栽培助成事業）	409,000	伊佐ブランドとして高い評価を得ているかぼちゃの新規栽培農家を掘り起こすために、資材購入・苗購入費に助成を行い生産拡大と土地利用の促進を図る。 苗・育苗資材 市 1/3、JA1/3
金山ねぎ栽培農家（1件）	園芸振興事業（金山ねぎ面積拡大事業）	27,000	伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎの生産者等を掘り起こし、管内ねぎ生産拡大及び土地利用の推進を図る。 出荷調整用機械（上限 20 万円） 市 1/3 JA1/3 苗代 市 1/3
ごぼう栽培農家（11件）	園芸振興事業（ごぼう面積拡大事業）	884,000	栽培開始時の高額となる資材購入費・種子購入費を助成することで、新規生産者の開拓を行い、管内の新ごぼう生産拡大を目指し土地利用の推進を図る。 対象面積資材 市 2/3
農地集積協力者（21件）	農地中間管理事業	8,473,200	県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農用地の利用集積事業の事務について業務受託契約を締結。事業実施者に補助金を交付する。 国 10/10
肉用牛飼養農家（129件）	畜産関係補助金（伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業）	11,700,000	地区内に優良種雌子牛を保留し、母牛改良を推進することで商品価値の高い子牛生産を推進する。
畜産農家（10件）	畜産関係補助金事業（伊佐市牛舎施設整備事業）	4,901,000	経営規模の拡大を希望する畜産農家の畜舎建築に対し助成を行うことで、市内肉用牛総飼養頭数の減少を抑制し、併せて対象農家の経営安定化を図る。 市 1/3（上限 50 万円）
伊佐市畜産クラスター協議会	畜産クラスター事業	44,430,000	地域の関係者が連携し一体となって収益性向上に取り組む中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図る。（出水市の野鳥から高病原性鳥インフルエンザウィルスが検出されたことを受け、防疫対策の強化によって工期が延期となった。本年度は前払金の支出のみ 残金 103,671,000 円はH29へ明繰） 補助率：国 50%以内で残りを取組主体が負担 事業主体：マルイクラスター協議会 取組主体：(有)中野ファーム
対象地区（14地区）	農地管理事業（市単独土地改良事業）	1,990,000	土地改良施設等の補修を行うことにより、施設の安定及び用水等を確保する。 市 事業費の 50%以内（上限 20 万円）
対象件数（4件）	水田高度利用化対策事業	1,713,000	水田の高度利用化を目的とした乾田化に要する費用の一部を、土地所有者に補助金として交付する。 市 事業費の 75%以内（上限 50 万円）

土地改良区 (15件)	ほ場整備事業 (農林漁業資金 償還金)	141,892,997	県営ほ場整備事業の債務負担分の償還 助成を行い、農家の所得向上及び生産意欲 向上に寄与する。
土地改良区 (9件)	ほ場整備事業 (土地改良区施 設維持管理助成 事業)	10,000,000	土地改良区が管理する農業用施設の内、 公共的役割を持つ農業用施設の維持管理 費の一部について助成を行うことで施設 の機能維持を図る。

* 繰越明許費

団 体 名	事 業 名	補助金額 (円)	事 業 内 容 及 び そ の 効 果
市内中心経営 体及び基金協 会(2件)	経営体育成交付 金事業	26,038,000	人・農地プランを作成した地域の中心経 営体が、経営規模拡大等の多角化に取り組 むために必要な施設・機械の融資による導 入について支援する。 国 3/10 以内
伊佐市畜産ク ラスタ協議 会	畜産クラスター 事業	161,260,000	明繰(H27から)台風上陸や豪雪の影響 による。 事業主体：伊佐市畜産クラスター協議会 取組主体：憐伊佐牧場

7 財産等の管理状況

当課所管の土地、建物等はおおむね良好に管理されていることを認めた。

生活改善センターの利用件数

単位：グループ件数

施 設 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大口生活改善センター	35	16	13	9	11	15	27
菱刈生活改善センター	16	1	1	1	1	18	16

施 設 名	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
大口生活改善センター	17	15	4	6	10	178
菱刈生活改善センター	6	0	0	1	2	63

8 現地監査について

広域農道宮人地区農道改良工事、田中長倉地区(田・水路)災害復旧工事、むらづくり整備事業集会施設建設事業(重留西自治会)、中山間地域直接支払交付(陣ノ尾・小路集落)、市単独土地改良事業大田川島暗渠排水付帯工事について、現地監査を実施したが、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

なお、富士地区の共同乾燥場については、維持管理の検討が必要と思われる。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認めた。